

滋賀県

専門研修プログラム案内

ほどよい都市環境で、
19領域56の基幹プログラムが選択可能！



一般社団法人 滋賀県病院協会
Shiga Prefecture Hospital Association

こんな先輩達が活躍しています！



内科プログラム 専攻医 4 年目（取材当時） 中村 竜太郎 先生

私が所属している脳神経内科の教授は ALS 診療において世界でもパイオニア的存在で、年間 20 人もの新規の ALS 患者さんが来られます。そういう特色がどの科にもあり、世界に通じている一方で、カンファレンスでは『一人ひとりの患者さんのために何ができるか』を真剣に話し合い、その熱量は高い。また、私も ALS の臨床研究を行い、国際学会で発表もしました。目の前の患者さんと真摯に向き合いながら、世界にも目を向けられ、研究面でのやりがいもあるという、いろいろなやりがいを得られるのが滋賀医大の良さだと思います。

外科プログラム 専攻医 1 年目（取材当時） 大井 舜也 先生

連携施設での研修も自由で、先方が OK であれば基本的には希望が通ります。逆に、県外も含めて別の病院から呼吸器内科や糖尿病内科などに研修に来ている先生もいて、専攻医はみな同じ部屋にいますので、お互いに情報交換や相談もできる環境です。京都や大阪だとシーリングを気にしないといけない診療科もあると思いますが、滋賀は、京都や大阪へのアクセスの良さから、同エリアでの研修も可能な一方で、シーリング枠はないので、関西をお考えであれば、候補として考えてみてはいかがでしょうか。



? 指導医に聞く！



滋賀医科大学 小児科／特任講師・医師臨床教育センター 副センター長 佐藤 知実 先生

患者さんが総じて穏やかで、ストレートに『ありがとう』と言ってくれる方が多いです。市中病院とクリニック、大学病院の垣根が低く、アクセスも良いので医大に症例が集まりやすいだけでなく、どの科の医師も『滋賀県の患者さんは滋賀医大が責任をもって診る』という意識が根付いており、**お互いに専門外の部分も補い合っている**ところは、病院の数が限られている地方ならではのではないでしょうか。

一方で、働き方改革にも積極的で、例えば私の専門の小児科では当直明けに帰れることはもちろん、子育て中の女性医師は当直が免除になる、カンファレンスは日中に行うなどの取り組みを行っています。

県主導！充実のフォロー体制

交流や専門的研修機会の提供

グループワークや講演、先輩医師と語り合う意見交換会「WATCH in Shiga」の開催や、著名な講師を招いて、専門的な研修会を開催。また、R7 年度入職者から、県内全臨床研修医合同の**入職前オリエンテーション**も開催。研修医同士の数々の交流の場を提供しています。

滋賀県医師会

滋賀県病院協会

滋賀県



滋賀県医師キャリアサポートセンター

初期・後期研修医・専門医育成の一貫したキャリアアッププログラム / 医師キャリア形成支援プログラムでサポートします。定期開催される**女性医師交流会**もその一つ。

滋賀医科大学

滋賀県



働きながらのキャリア形成支援

医学修学資金の貸与を受けて医師となり、県内で診療業務に従事する方をサポートするため、大学院進学や留学など**個人のキャリアパスに応じたキャリア形成プログラム**の作成を支援し、医師としての成長を後押しします。

滋賀県

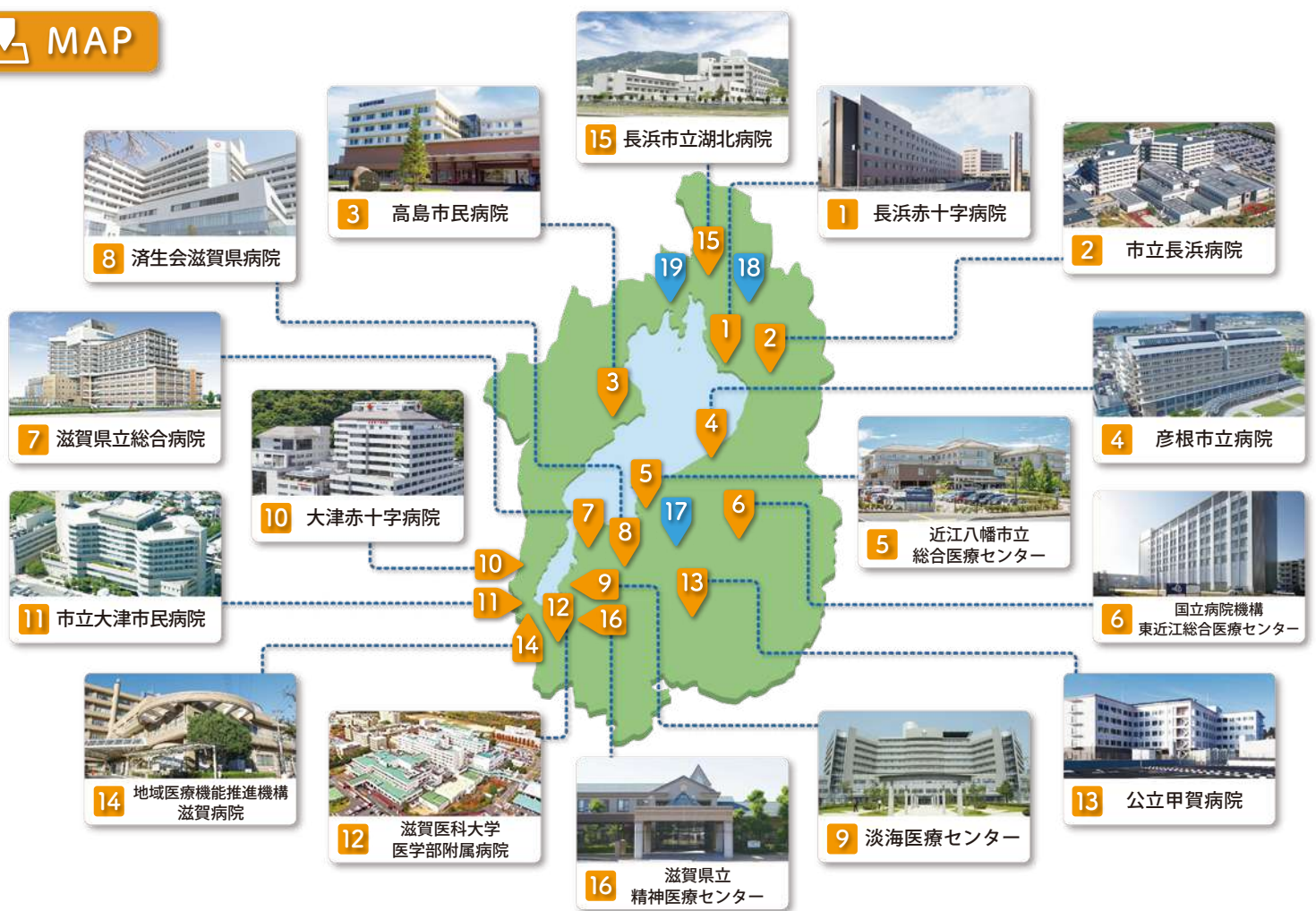


滋賀県専門研修基幹施設一覧

★：基幹プログラム ☆：連携プログラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	長浜赤十字病院	市立長浜病院	高島市民病院	彦根市立病院	総合医療センター 近江八幡市立	国立病院機構 東近江総合医療センター	滋賀県立総合病院	済生会滋賀県病院	淡海医療センター	大津赤十字病院	市立大津市民病院	滋賀医科大学 医学部附属病院	公立甲賀病院	地域医療機能推進機構 滋賀病院	長浜市立湖北病院	滋賀県立精神医療センター	弓削メディカルクリニック	浅井東診療所	にしあざい診療所
内科	☆	★ ☆	☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	☆	☆		☆		
小児科	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		★ ☆	☆	★ ☆	☆	☆	☆				
皮膚科	☆			☆	☆	☆	☆		☆	☆	☆	★	☆	☆					
精神科	☆						☆			☆	☆	★ ☆				★ ☆			
外科	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	☆	☆	☆				
整形外科	☆	☆	☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	☆	★ ☆	☆	☆	☆				
産婦人科	☆				☆	☆	☆	☆	☆	★ ☆		★	☆	☆					
眼科		☆		☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	★ ☆	☆	☆	☆				
耳鼻咽喉科	☆	☆		☆	☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	☆	☆	★ ☆	☆	☆					
泌尿器科	☆	☆	☆	☆	★ ☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	★	☆	☆	☆				
脳神経外科	☆	☆	☆	☆	☆		☆	☆	☆	☆	☆	★ ☆	☆						
放射線科	☆	☆	☆		☆		☆	☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	☆						
麻酔科	☆	☆	☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	★ ☆	☆	★ ☆	★ ☆	★ ☆	☆	☆	☆				
病理	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	★ ☆	☆	☆	☆				
臨床検査				★								☆							
救急科	☆		☆		☆	☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	☆						
形成外科	☆	☆		☆	☆	☆	☆	☆		☆		★ ☆	☆	☆					
リハビリ科					☆		☆	☆			☆	★	☆						
総合診療	☆	☆	★ ☆	☆	☆	☆		☆		★ ☆	☆	★ ☆	☆	★ ☆	★ ☆		★ ☆	★ ☆	★ ☆

MAP



やりたいことが見つかる、 やりたいことができる

今、滋賀県の研修が熱い！

気が付けば滋賀にいる

以前は年75名前後であった研修医数は、2016年以降は年100名を超えるようになり、2020年以降には年120名規模に。研修医の増加とともに、専攻医数も2018年以降、同じく年75名程度から100名規模になっています。初期から後期にかけ、3～4割が県外に出るものの、その分また県外から流入しています。

なぜ人気？研修医・専攻医にうれしい滋賀県の魅力

1



「程よい規模感」で症例・患者さんが集まり、
専門分野により責任感を持って仕事ができます。
います。

2



自然豊かで子どもの教育環境にも困らないです。
東京から来てそのまま滋賀に残った女医さんも。

3



医師数が多すぎず少なすぎず、適度な負荷で
勉強。余暇を満喫したい方も、とことん勉強
したい方も、どんな方にも合う環境です。

4

滋賀は、京都や大阪へのアクセスの良さから、
同エリアでの研修も可能な一方で、シーリング
を気にしないで診療科を選択できます。連携
施設での研修も自由で希望が通りやすいです。



滋賀県病院協会
三木 恒治 会長

若いときが自分の医療の質を高める最大のチャンス！県一体で支援

滋賀県の特徴は、地域で一体となって医師の成長を支援していることです。滋賀県病院協会には、県内の全病院が加盟し、若手医師向けのさまざまな取り組みを行っています。具体的には、指導医を育成する「指導医講習会」、入職前の臨床研修医を対象とした県内全臨床研修医合同の「入職前オリエンテーション」を開催するとともに、令和7年度から新たに専攻医を目指す臨床研修医を対象とした「臨床研修医のための専門研修プログラム説明会」を開催します。「専門研修プログラム説明会」では、県内の専門研修プログラムを紹介するほか、指導医や先輩の専攻医との交流の場を設けるなど、和気あいあいとした雰囲気で行います。いずれも、たくさんの研修医に滋賀県に来てもらい、そのまま専攻医としてもキャリアを積んでもらいたいとの考えで行っているものです。若いときが自分の医療の質を高める最大のチャンスです。ぜひ県の支援体制が整った滋賀県で楽しく真摯に働いていきましょう。



本記事の完全版は
こちらでお読みいただけます。

https://career.m3.com/kenshunavi/know-how/activities/shiga_senior

QRコードでも
アクセス可能！

